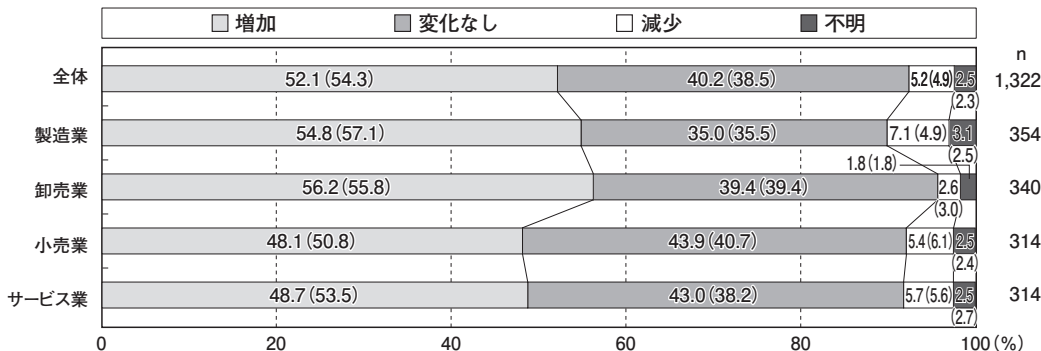


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）3月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が52.1%（前回調査54.3%）と最も高く、「変化なし」が40.2%（同38.5%）、「減少」が5.2%（同4.9%）の順で続いた。

図表8 コストの変化（前年同月比）



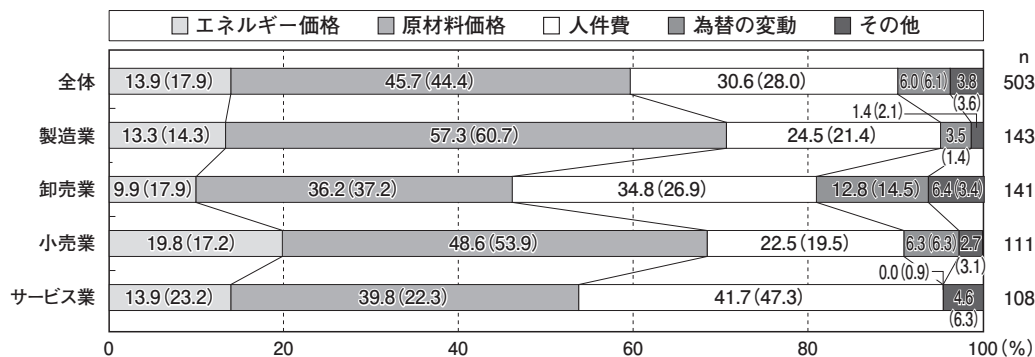
注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和7年3月)の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が45.7%（前回調査44.4%）と最も高く、「人件費」が30.6%（同28.0%）、「エネルギー価格」が13.9%（同17.9%）、「為替の変動」が6.0%（同6.1%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が57.3%（同60.7%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の12.8%（同14.5%）、小売業は「エネルギー価格」の19.8%（同17.2%）、サービス業は「人件費」の41.7%（同47.3%）がそれぞれ高い。

図表9 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化（前年同月比）(図表8)で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
()内は前回調査(令和7年3月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。